

(2) 果 実

全体の動向と見通し

12月と1月の実績

(東京都中央卸売市場)

品目	区分	12月の取扱実績(計)				1月の旬別取扱実績							
						上旬				中旬			
		入荷量 (t)	前年比 (%)	単価 (円/kg)	前年比 (%)	入荷量 (t)	前年比 (%)	単価 (円/kg)	前年比 (%)	入荷量 (t)	前年比 (%)	単価 (円/kg)	前年比 (%)
総数		67,616	81	312	126	10,505	92	390	112	15,289	83	288	109
国内産果実総数		59,959	80	335	129	8,987	91	434	115	12,950	81	318	113
りんご類		6,418	88	191	96	1,118	96	186	95	1,916	85	186	103
りんご(ふじ)		5,299	88	187	97	891	97	183	95	1,524	84	183	103
りんご(王林)		496	90	160	92	117	104	144	90	202	89	147	101
りんご(ジョウゴールド)		266	134	212	88	47	105	215	87	62	98	221	104
りんご(紅玉)		145	77	255	121	19	87	313	115	42	108	285	115
なし類		1,130	114	274	85	63	118	249	95	94	120	242	75
ラ・フランス		677	-	259	-	48	125	253	90	60	173	252	57
ぶどう類		135	88	657	117	14	106	608	105	16	100	892	100
いちご類		3,022	83	1,975	129	1,433	96	1,400	107	1,543	103	1,005	94
いちご類(とちおとめ)		1,364	97	2,177	136	685	88	1,321	105	758	96	943	91
いちご類(とよのか)		994	70	1,735	120	372	103	1,437	108	347	113	1,036	93
メロン類		1,640	88	723	104	186	86	1,158	156	239	74	1,041	161
メロン(アールスメロン)		1,264	83	818	108	152	89	1,322	158	187	85	1,170	152
メロン(アンデスメロン)		111	100	421	104	9	49	449	110	29	61	498	127
みかん類		41,597	77	205	143	4,213	87	191	125	5,605	75	172	116
いよかん		339	74	211	113	921	85	219	113	1,704	76	186	103
不知火		230	95	922	107	72	140	737	100	121	98	739	102
かき類		2,602	81	247	98	152	100	296	97	179	98	300	99
かき(富有)		2,039	86	249	93	132	109	307	93	168	121	305	89
かき(平核無)		56	115	196	80	0	10	1,020	400	0	2	990	525
すいか類		243	62	264	144	3	103	351	155	44	77	366	142
国外産果実総数		7,658	90	131	100	1,518	102	128	93	2,339	99	124	85

概況

りんご類、みかん類、いちご類が中心に出回った。総入荷量は、主力産地の生育遅れと作柄不良のため、期間を通じて前年を下回って推移した。全体の価格は、期間を通じて前年を上回って推移した。品目別の価格をみると、りんご類は、12月と1月上旬は前年を下回ったが、中旬は前年をやや上回った。みかん類は、期間を通じて前年を上回り、特に12月は前年比約4割高となった。また、いちご類は、12月と1月上旬は前年を上回ったが、中旬は前年をかなり下回った。

(2月の見通し)

(東京都中央卸売市場)

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年2月実績	
		前年実績	前年比見込(%)	5ヵ年平均	前年実績	前年比見込(%)	5ヵ年平均	前年入荷量	前年占有率(%)
りんご類		6,888	104	6,256	171	110	233	91	1.3
りんご類(ふじ)		5,606	105	4,819	167	105	236	87	1.5
りんご類(王林)		712	95	769	142	120	187	4	0.5
りんご類(ジョナゴールド)		236	95	233	220	120	267	-	-
いちご類		5,922	98	5,344	1,055	95	1,183	-	-
いちご類(とちおとめ)		2,303	98	1,453	1,072	95	1,207	-	-
いちご類(とよのか)		1,768	98	1,985	1,016	95	1,187	-	-
いちご類(章姫)		294	100	256	1,130	100	1,266	-	-
メロン類		719	80	877	993	120	925	-	-
メロン(アールスメロン)		462	80	559	1,266	120	1,166	-	-
みかん類		14,443	90	13,457	164	120	210	-	-
普通みかん		13,936	90	13,016	161	120	207	-	-
いよかん		10,268	95	10,926	130	110	158	-	-
不知火		837	100	680	535	100	617	-	-
清見		242	100	136	287	100	412	-	-
かき類		180	70	220	390	110	372	-	-
かき(富有)		177	70	216	387	110	373	-	-
ほしがき		335	80	343	838	115	907	1	0.2

概況

2月は、りんご類、みかん類、いよかん、いちご類が中心に出回る。全体的に低温による生育の遅れや一時停滞が見られ、入荷量は前年を下回る品目が多くなる。価格は入荷減と高品質のものが期待されることから、ほとんどの品目で前年を上回る見込み。

りんご類は青森産が約9割を占める。主力のふじは、一部に実割れや内部の褐変の発生が懸念されるが、みつ入りが良好で高品質のものが期待され、価格は前年が安かったこともあり前年をやや上回る見込み。みかん類は、静岡産が約5割を占め、長崎、和歌山、神奈川などが続く。結果樹面積の減少と裏年にあたることから入荷量は前年比1割減となるが、価格は糖度の高い高品質のものが期待され前年比2割高となる見込み。いよかんは、愛媛産が約9割以上を占め、やや小玉傾向だが、価格は前年比1割高となる見込み。いちご類は、栃木、福岡、佐賀が中心で、入荷量は前年並となるが、価格は小玉傾向になることとみかんと競合するため、前年をやや下回る見込み。